

6月のお代官様～Lovely

Lovely Emily Wo lalalalala ふたりの愛がある限り 地球は回り続ける

チューリップ、姫野さんが甘い声で歌う「ぼくがつくった愛のうた」ですが、「Lovely」って、どんなイメージでしょうか？可愛い女の子を見てラブリー、お花畑の小さなレンゲを見てラブリー、カンガルーのお腹から顔を出すジョーイ(子カンガルー)はラブリー、お腹から出てピョンピョン飛び姿もラブリー。



動詞の「Love」が愛する、愛情を持つ。名詞では愛情、恋人、愛しい人。では、形容詞の「Lovely」は、愛らしい、可愛いという言葉が導かれますが、辞書をひもとくと、素晴らしい、すてきな、楽しい、嬉しいなどの意味も出てきます。



海外を歩くとこのフレーズをよく耳にします。フレンドリーなオージーが、「Lovely day?」なんて声かけてくれます。カフェラテ注文したら、店員さんが「Lovely」なんてお返事。ラグビー中継でも、ボックスの展開からのラストパスに「Lovely pass!」なんて聞こえてきます。愛らしいが転じて、素晴らしいって感じの言葉で、日本語に訳したら「かっちょいい」とか「イケてる」「いかした」ですかね。お返事の「Lovely」は、飲み屋さんの「喜んで～!」とか、吉本新喜劇・水玉れっぼう隊のアキさんの決めセリフの「いいよ～!」あたりが妥当かも。



そんなこんなで、プラス思考で愛嬌のある便利なフレーズ「Lovely」を現地で使用してみたいと思っています。はい、今年も6月後半、オーストラリアに行ってきます。不在時は皆さんで練習会を盛り上げて下さいね。ではでは、Have a lovely day!

平成30年6月4日記

[トップ](#)
へ

[戻る](#)

[7月のお代官様～門真ですごした おしゃべりな夏](#)